



株式会社アイナボホールディングス
2017年9月期 第2四半期決算説明会



2017年5月19日

オリジナルタイルマリスト商品「Savage」

目次



I.	2017年9月期第2四半期実績（連結）	P 2～5
II.	重点課題の達成状況	P 6～7
III.	2017年9月期業績予想	P 8～10
IV.	Topics	P 11～12
	参考資料	P 14～

I. 2017年9月期第2四半期実績（連結）



～ 連結損益計算書 ～

- ・住宅外壁工事の増加、粗利益率0.3ポイント上昇により増収、増益

（単位：百万円）

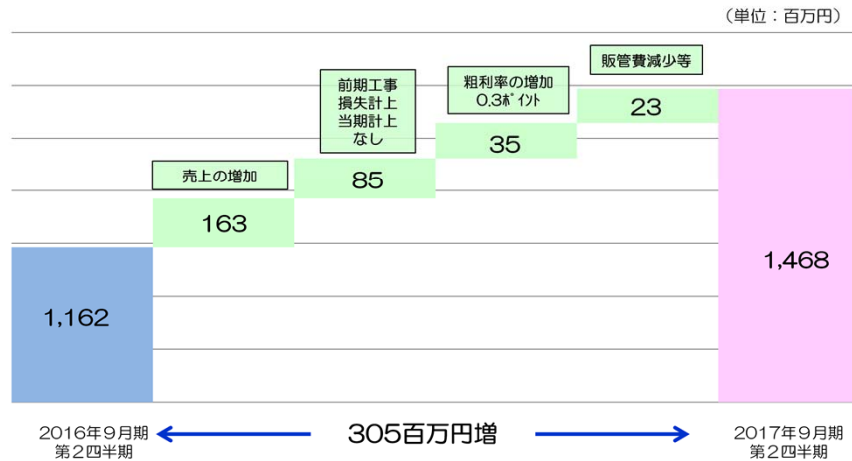
	当期実績 '16/10-'17/3	前期実績 '15/10-'16/3	増減額	増減率
売上高	32,491	31,337	1,153	3.7%
売上総利益 （売上総利益率）	4,687 (14.4%)	4,402 (14.1%)	284	6.5%
販売費及び一般管理費 （販管費比率）	3,218 (9.9%)	3,240 (10.3%)	△21	△0.7%
営業利益 （営業利益率）	1,468 (4.5%)	1,162 (3.7%)	305	26.3%
経常利益 （経常利益率）	1,567 (4.8%)	1,312 (4.2%)	255	19.5%
当期純利益 （当期純利益率）	978 (3.0%)	950 (3.0%)	28	3.0%

I. 2017年9月期第2四半期実績（連結）



～ 営業利益増減 ～

- ・売上高の増加により営業利益増加
- ・前期は工事損失引当金85百万円を計上したため



【営業利益増加の主な要因】

前期と比較し、営業利益は305百万円増加。主な要因は次のとおりです。

- ・売上高の増加163百万円。
住宅外壁工事の売上増加が寄与。
- ・前期85百万円の工事損失引当が発生したが、当期は計上なし。
- ・粗利率0.3ポイントの増加35百万円。
- ・販管費の減少23百万円。
主な減少要因は人件費の減少であり、退職者の補充が不足しております。

I. 2017年9月期第2四半期実績（連結）



～ セグメント別損益 ～

- ・戸建住宅事業：新規顧客開拓やサイディング、木質建材、サッシ等の重点課題の推進による増収
- ・大型物件事業のタイル工事は施工量減少により減収
住宅設備工事は空調設備、リニューアル工事が計画通りの進捗により増収

（単位：百万円）

事業区分	品目	当期実績 '16/10-'17/3	前期実績 '15/10-'16/3	増減額	増減率
戸建住宅事業	外 壁 工 事	7,635	7,064	571	8.1%
	住 設 工 事	13,183	12,330	853	6.9%
	建 材 販 売	4,890	4,929	△38	△0.8%
	住 設 販 売	3,505	3,619	△113	△3.1%
	売 上 合 計	29,215	27,943	1,272	4.6%
	セグメント利益	1,517	1,327	189	14.3%
大型物件事業	タイル工事	1,183	1,449	△265	△18.3%
	住 設 工 事	2,091	1,944	147	7.6%
	売 上 合 計	3,275	3,394	△118	△3.5%
	セグメント利益	341	203	138	67.8%

※大型物件事業の前期セグメント利益には不良工事に係る張替え費用が含まれております。
（▲85百万円）

4

【セグメント別損益】

- ・戸建住宅事業
「外壁工事」の売上増加（増減率+8.1%）が目立ちました。工事内容は主に施工付のタイル工事、サイディング工事です。
- ・大型物件事業
「タイル工事」は長期的な工事工程（工事進行基準）の影響もあり、売上が減少しました。また、「住設工事」の売上高2,091百万円の内、大半は子会社温調技研のリニューアル工事が占めており、工事内容は主に空調の入替、マンションリニューアル工事です。

I. 2017年9月期第2四半期実績（連結）



～ 連結貸借対照表 ～

（単位：百万円）

	当期実績 '17/3	前期実績 '16/9	増減額	増減率
資産の部	32,871	30,964	1,906	6.2%
現金及び預金	9,349	8,523	825	9.7%
受取手形・完成工事未収入金等	12,813	11,778	1,034	8.8%
未成工事支出金	1,575	1,546	28	1.9%
負債の部	14,949	13,931	1,017	7.3%
支払手形・工事未払金等	6,983	6,454	528	8.2%
ファクタリング未払金	3,833	3,323	509	15.3%
未成工事受入金	777	725	51	7.1%
純資産の部	17,921	17,032	889	5.2%
利益剰余金	15,554	14,706	848	5.8%
負債・純資産合計	32,871	30,964	1,906	6.2%
自己資本比率	54.5%	55.0%	△0.5	－

Ⅱ. 重点課題の達成状況



・重点課題「サッシ」前年同期比144.3%

(単位：百万円)

	サイディング	サイディングプレカット	木質建材	サッシ (東京サッシ除く)	サッシ (東京サッシ含む)
2016年9月期第2四半期	1,242	—	736	451	685
2017年9月期第2四半期	1,392	264棟	645	447	988
前年同期比	112.1%	—	87.7%	99.1%	144.3%
2017年9月期目標	3,150	720棟	1,840	1,300	2,840
進捗率	44.2%	36.7%	35.1%	34.4%	34.8%

【重点課題の達成状況①】

- ・サイディング
施工力が課題です。期末時点で前期比120%達成が目標となります。
- ・サイディングプレカット
自社工場内でプレカットを作成し、現場では組立作業を中心とすることで効率的な施工が可能となりました。また、ベトナム人研修生約30名に対し、プレカット関連の工事に従事させるなど施工力強化に向けた人員補充も行いました。
- ・木質建材
今後は物流改善を図ることで、売上範囲の拡大を目指します。
- ・サッシ東京サッシ除く
- ・サッシ東京サッシ含む
住宅向けサッシ組立工場を自社で保有していない為、大型工務店からの継続的な受注が少ない状況です。今後は、東京サッシ保有の組立工場を大型物件だけでなく、戸建物件にも対応できるよう工場再編を予定しております。また、大手サッシメーカー様からの出向社員受入を開始しており、こちらもサッシ部門の今後の飛躍につながることを期待しております。

Ⅱ. 重点課題の達成状況



- 重点課題「新規顧客開拓」順調に進捗中

	ブランド事業		太陽光発電システム	新規顧客開拓
	マリスト (タイル)	アルティス (システムバス)		
2016年9月期第2四半期	915	144	311 (167セット)	493 (339件)
2017年9月期第2四半期	870	195	275 (151セット)	334 (316件)
前年同期比	95.0%	135.4%	88.6%	67.7% (93.2%)
2017年9月期目標	2,150	408	820 (500セット)	1,650 (700件)
進捗率	40.5%	47.8%	33.6%	20.2% (45.1%)

※ 太陽光発電システムは受注金額

【重点課題達成状況②】

- ブランド事業部マリスト
タイル市場全体が縮小傾向にあり、ブランド事業部マリストもその影響から売上が低下しました。
- ブランド事業部アルティス
高級浴槽だけでなく、最近ではシステムバス（オーダーメイド式バス）にも着手しております。
- 太陽光発電システム
買取問題（電力会社による余剰電力買取義務が2019年で失効）の影響で大型発電システムの受注が落ち込んでおりますが、ZEH（経済産業省が掲げる2020年までに注文住宅過半数のゼロエネルギーハウス化を目標とした省エネ活動）に向け、現在、戸建向け太陽光発電システムに的を絞り着手しております。
現在、なかなか芽が出ず苦しんでいる部門ではありますが、将来への先行投資と考えており、今後に期待をしている部門でもあります。
- 新規顧客開拓
継続し取り組んでおりますが、今期は若干新規顧客件数が落ち込んでしまいました。新規顧客開拓件数を伸ばす様、あらためて社員への指導を徹底してまいります。

Ⅲ. 通期業績予想



～ 連結損益計算書 ～

・売上高637億円（前期比4.9％）の増収、営業利益17億4千万円（前期比4.8％）の増益

（単位：百万円）

	当期予想 '16/10-'17/9	前期実績 '15/10-'16/9	増減額	増減率
売上高	63,700	60,723	2,976	4.9%
戸建住宅事業	57,250	54,223	3,027	5.6%
大型物件事業	6,450	6,499	▲49	▲0.8%
営業利益	1,740	1,659	80	4.8%
（営業利益率）	（2.7%）	（2.7%）		
経常利益	1,890	1,895	▲5	▲0.3%
（経常利益率）	（3.0%）	（3.1%）		
当期純利益	1,130	1,151	▲21	▲1.8%
（当期純利益率）	（1.8%）	（1.9%）		

【通期業績予想】

第2四半期時点において、増収・増益ではあるものの期首発表した業績予想値と変更ありません。

その要因として消費税増税の延期が挙げられ、今期は増税延期の影響を最も受ける時期だと考えております。

実際に、大手ハウスメーカーをはじめ、地方のパワービルダーも軒並み前年度売上を下回っており、また、住宅関連ショールームの来場数も前年度を下回るケースが多く見受けられました。

その為、弊社においても業績予想値は据え置きとさせていただきます。

Ⅲ. 通期業績予想

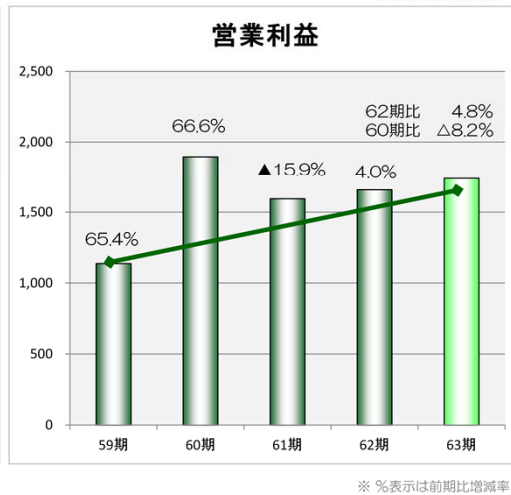
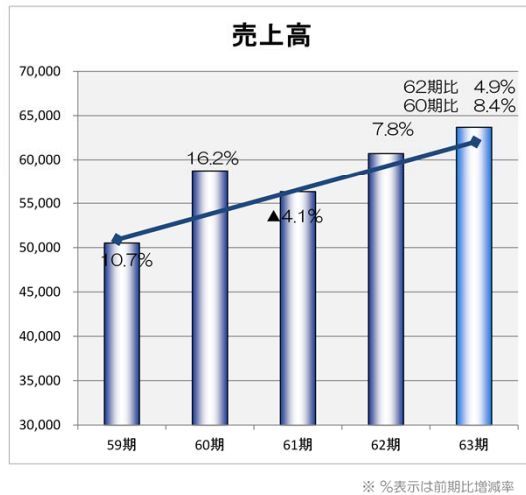


～ 業績推移 ～

- ・売上高637億円（前期比4.9％）の増収、営業利益17億4千万円（前期比4.8％）の増益

（単位：百万円）

（単位：百万円）



【業績推移】

消費増税開示時期（5%⇒8%）（弊社60期該当）にうまく軌道に乗れたと考えております。かけ込み需要により、市場全体が売上増へとつながりましたが、他社では工事を行う中で職人の人手不足・工賃の値上げ問題に直面する先が目立ちました。

しかしながら、弊社では施工力（職人）を自社で保有している為、人手不足・工賃の値上げにも対応することができ、その結果として長期的な売上増・利益確保につながったと考えております。

Ⅲ. 通期業績予想



～ 事業会社別業績予想 ～

(単位：百万円)

	アベルコ		インテルグロー		温調技研	
	当期予想 '16/10-'17/9	前期実績 '15/10-'16/9	当期予想 '16/10-'17/9	前期実績 '15/10-'16/9	当期予想 '16/10-'17/9	前期実績 '15/10-'16/9
売上高	51,440	48,887	10,540	10,168	1,910	1,805
営業利益	1,420	1,233	120	135	70	134
営業利益率	2.8%	2.5%	1.1%	1.3%	3.7%	7.4%
経常利益	1,490	1,360	200	226	70	140
経常利益率	2.9%	2.8%	1.9%	2.2%	3.7%	7.8%
当期純利益	940	852	120	136	30	60

※連結会社相互間の内部売上高を消去しておりません。

【事業会社別業績予想】

アベルコ、インテルグローに関しては、概ね業績予想通り推移すると予想しております。また、温調技研に関しては空調工事、給排水工事、また消防設備工事など手掛けている市場が非常に大きく、受注調整を行うほど現在好調な部門であることから、期末時点での営業利益は150百万円、営業利益率は8～9%程度期待できると考えております。

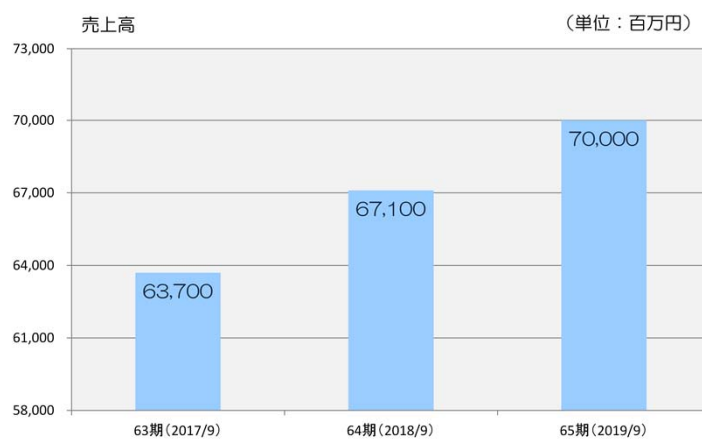
※アベルコベトナムについて

アベルコの戸建ユニッバス・キッチン施工図の作成を目的に設立。現在では、アベルコだけでなく、得意先様（ハウスメーカー、パワービダー）、仕入先様（キッチンメーカー）からの施工図作成依頼も受けており、全体の3分の2は外部からの依頼によるものであります。

IV. Topics 中期経営計画



売上高 700億円
営業利益 19億円
営業利益率 2.7%



11

【中期経営計画】

充分達成可能な数字であると考えております。
今後控えているマニックス社との最終的な統合も中期計画達成に向けて大きく作用すると考えております。

重点課題

《課題5カ条》

- ◇市場環境の変化に備え、新たな事業の柱を構築する
～ZEH（太陽光、外壁、サッシ）のグループ会社における対応を推進～
- ◇グループシナジーを早期に実現する
～国内市場縮小に対応するための地域拡大戦略～
- ◇グループ経営上の戦略的意思決定
～組織再編、効率的な投資、グループ共通課題への対応～
- ◇グループ事業会社サポート機能の充実
～国策対応力の向上、業務効率の向上（新基幹システムの開発・アベルコベトナムの活用）～
- ◇人財の戦略的な活用
～人財の確保・育成と横断的な人財交流～

決算説明会へのご参加
ありがとうございました。



お問い合わせ先
株式会社アィナホールディングス
TEL：03-4570-1316
E-mail：air@ainavo.co.jp

参考資料～会社概要～



会社名	株式会社アイナボホールディングス
-----	------------------

本社所在地	東京都足立区鹿浜三丁目3番3号 TEL 03-4570-1316（代表）
-------	---

設立	1955年3月
----	---------

資本金	896,350,000円
-----	--------------

代表取締役	阿部 一成
-------	-------

従業員数（連結）	745人（2016年9月現在）
----------	-----------------

事業内容	建築資材の販売及び施工
------	-------------

グループ企業	株式会社アベルコ 温調技研株式会社 株式会社インテルグロー AVELCO VIETNAM Co.,Ltd.
--------	--

戸建住宅事業

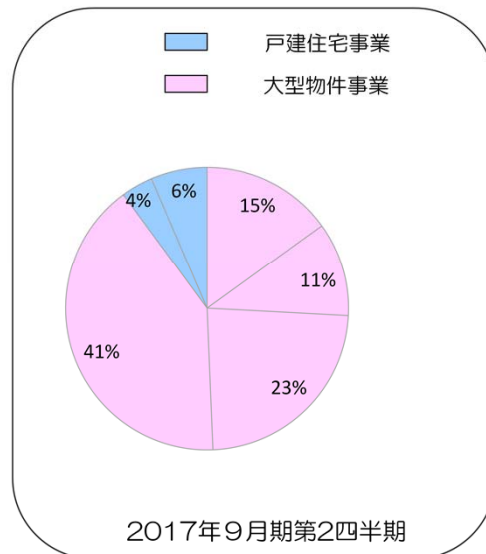
戸建住宅における

内外装タイル・床タイル・エクステリア・
その他タイル関連商品の販売及び工事、
浴槽・給湯器・システムキッチン・衛生設備・太陽
光発電システム・サッシ・その他住宅設備関連商品
の販売及び工事、高級浴槽の販売及び工事、
リフォーム工事

大型物件事業

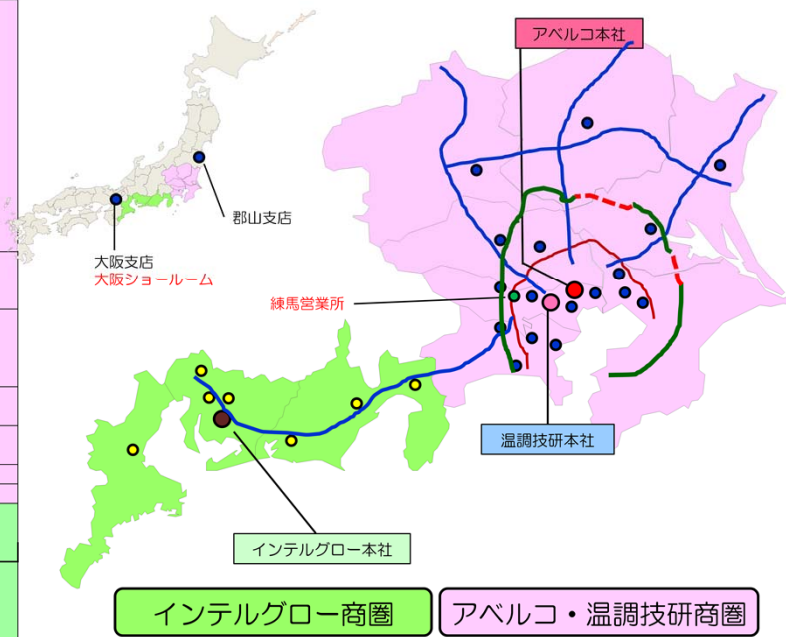
ビル・マンション等の大型物件における

内外装タイル・床タイル・石材の工事、
乾式工法による大型セラミックタイル・
ルーバーの工事、ユニットバス・システム
キッチン・その他住宅設備の工事、空調・
衛生設備の工事

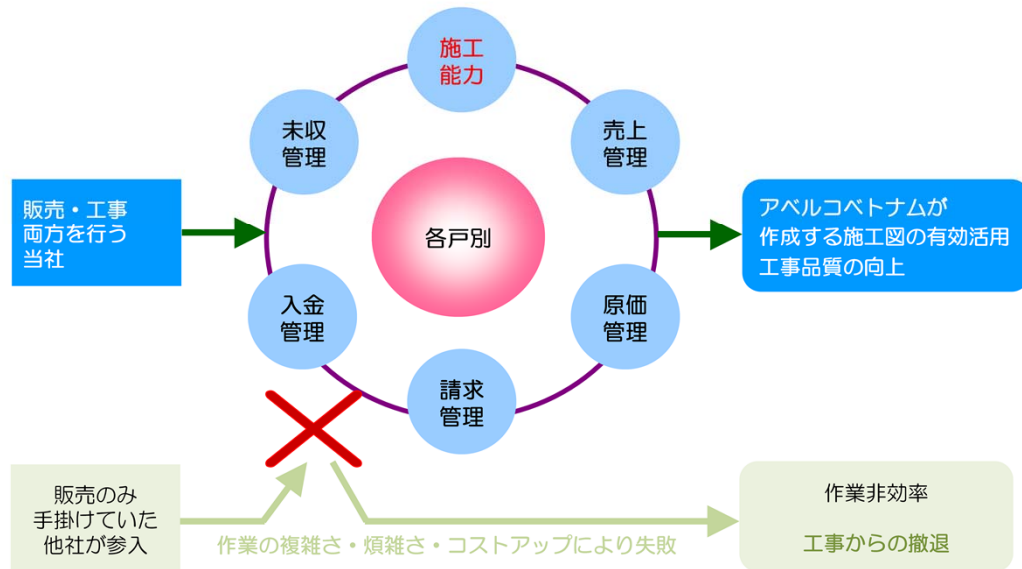


参考資料～衛星拠点の充実～

都道府県	拠点名
東京都	東京支店
	東京建材支店
	東京住設支店
	東京TS支店
	東京LIVE支店
	城南支店
	東京南営業所
	西東京支店
	練馬営業所
	東京東営業所
	東京サッシ支店
	温調技研 八本木SR
千葉県	千葉支店 千葉中央支店 船橋営業所
神奈川県	神奈川支店 湘南支店 相模原営業所 横浜TS営業所
埼玉県	埼玉支店 埼玉西営業所
茨城県	水戸支店 つくば営業所
群馬県	群馬支店
栃木県	栃木支店
静岡県	静岡支店 浜松営業所 静岡東営業所
愛知県	愛知第1支店 愛知第2支店 愛知第3支店 豊田営業所 愛知SC支店
三重県	三重営業所



【隠れた高い参入障壁】



注意事項

当資料に掲載されている業績見通し、その他今後の予測・戦略などに関する情報は、当資料の作成時点において、当社が合理的に入手可能な情報に基づき、通常予測し得る範囲内で行った判断に基づくものです。

しかしながら実際には、通常予測し得ないような特別事情の発生または通常予測し得ないような結果の発生などにより、当資料記載の業績見通しとは異なる結果を生じ得るリスクを含んでおります。

当社は、投資家の皆様にとって重要と考えられるような情報について、その積極的な開示に努めてまいります。当資料記載の業績見通しに全面的に依拠してご判断されることはくれぐれもお控えになられるようお願いいたします。

なお、いかなる目的であれ、当資料を無断で複製、または転送などを行われないようにお願いいたします。

お問い合わせ先
株式会社アイナボホールディングス
TEL : 03-4570-1316
E-mail : air@ainavo.co.jp